

# 日 本 史 B

(解答番号  ~ )

- 1 次は「日本の遺跡」をテーマに発表をおこなうため、各遺跡のホームページをまとめたものを時代の古い順に示したボードである。これらを読んで、後にある各問いに答えよ。

## 日本の遺跡

あいざわただひろ  
相澤忠洋さんは露出していた赤土から、石器を発見しました。当時は、1万年以上前の火山灰でできた関東ローム層の時代には、ヒトが住めなかったといわれていましたが、自分が確かめた事実を信じ、ついに誰が見ても疑いようのない黒曜石の石槍(a)（槍先に装着する石器）を発見しました。

ア

日本最大級の縄文時代の集落跡で、長期間にわたって定住生活が営まれていました。発掘調査で、竪穴住居跡、大人の墓、子どもの墓、もりど ほったて盛土、掘立柱建物跡、貯蔵穴、粘土採掘坑、捨て場、道路跡などが見つかリ、(b)集落全体の様子や当時の自然環境などが具体的にわかりました。

イ

弥生時代の中でも、佐賀県の2市町にまたがる最大の遺跡で、弥生時代における「クニ」の中心集落の全貌や、ぜんぼう移り変わりを知ることができ、古代の歴史を解き明かす上で極めて貴重な資料や情報が集まっています。これらは『』に出てくるの時代を彷彿とさせるものです。

ウ

全国にある古墳のなかで、日本最大の古墳が堺市にある天皇陵古墳です。古墳を上空から見ると、独自の形で、墳丘の周りには水を湛えた濠が三重に巡り、だいせん大仙の名にふさわしい神秘的な悠久の仙山として、地元では大仙陵と呼んで親しんできました。

エ

この遺跡には陸奥国の国府が置かれ、鎮守府も併置されるなど東北地方の中心的な役割を果たしていました。全体の形はゆがんだ四角形で、中央部には約100m四方の政庁跡があり、重要な政務や儀式が執り行われた場所でした。

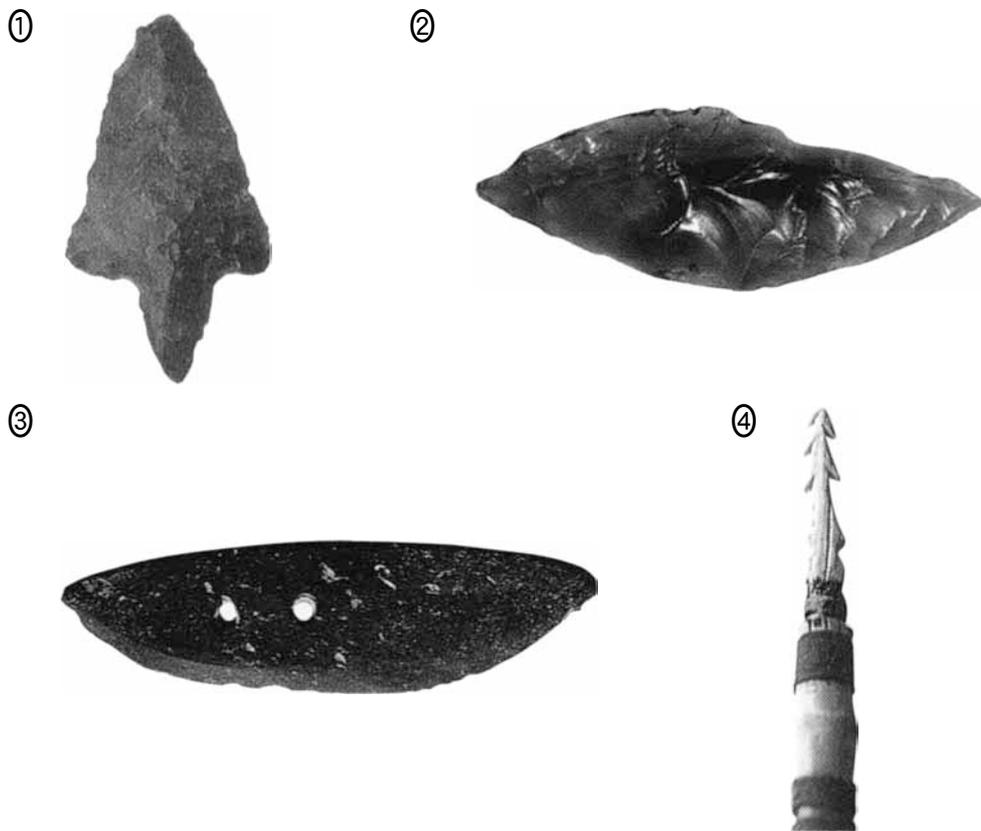
問 1 A B に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 1。

- ① A—漢書地理志 B—楽浪郡                      ② A—漢書地理志 B—邪馬台国  
 ③ A—魏志倭人伝 B—楽浪郡                      ④ A—魏志倭人伝 B—邪馬台国

問 2 C に当てはまる文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 2。

- ① 円と四角を連結させた                              ② 特製の大型かめかん甕棺を斜めに埋めた  
 ③ 板状の石で四方を囲んだ                              ④ 低い墳丘の周囲に溝がある

問 3 下線部分せきそう黒曜石の石槍を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 3。



問 4 下線部分集落全体の様子や当時の自然環境などについて述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 4。

- ① 住まいには、地面に円形・楕円形の穴を掘り込んで作っただ竪穴住居が使われていた。  
 ② 遺跡は緩やかな丘陵の先端にあり、当時は豊かな落葉広葉樹の森が広がっていた。  
 ③ 遺跡の北側には水田が広がっており、二本の河川にはさまれて、二重の環濠がめぐらされていた。  
 ④ 遠隔地からヒスイが運ばれ、原石や加工途中の未完成品、完成品のたま珠がみつかる。

問 5 次の遺跡のホームページをまとめたものとその図版をボード中に挿入することにした。これらが当てはまる時期を、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

かしはら  
櫃原考古学研究所の発掘調査により、千数百年の眠りから覚め、華麗な姿を私たちの前にあらわしました。極彩色の壁画をはじめ、副葬品など数々の貴重な資料が出土し、全国にブームを巻き起こしました。

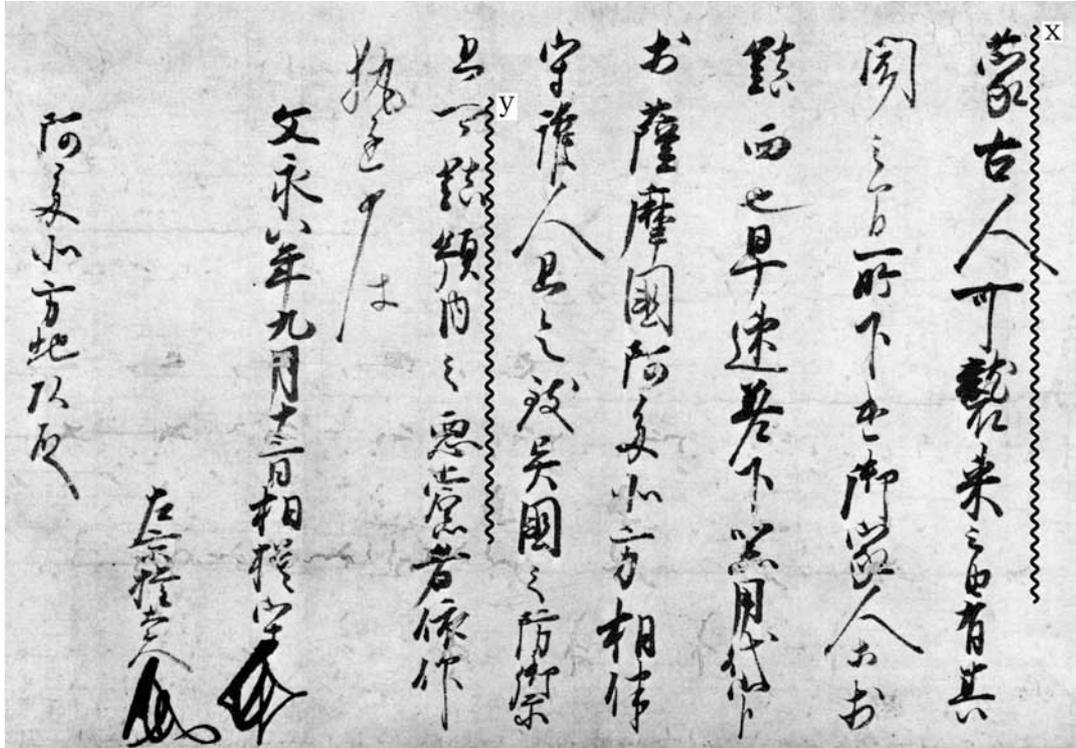
- ① アの時期                      ② イの時期  
③ ウの時期                      ④ エの時期





2 次の資料Ⅰ～Ⅲ(Ⅰ 原文、Ⅱ 読みくだし文、Ⅲ 説明文)について、後にある各問いに答えよ。

Ⅰ 原文



Ⅱ 読みくだし文(問題の作成上、〇〇と表記している部分がある。)

〇〇人襲来すべきの由、其<sup>x</sup>

聞こえ有るの間、御家人等を

A に下し遣わす所なり。早速、器用の代官

B 阿多北方に差し下し、

守護人に相伴い、且つは異国の防御を致さしめ、

且つは領内の悪党を鎮むべし。てえれば、仰に依て<sup>y</sup>

執達、件の如し。

文永八年九月十三日 相模守 (花押)

左京権大夫(花押)

阿多北方地頭殿

### Ⅲ 説明文

これは、「関東御教書」といわれる文書である。Ⅱ 読みくだし文中の波線部分「○○人<sup>x</sup>襲来すべき由<sup>y</sup>」から読み取れるように、ことを予想した幕府が、九州<sup>(a)</sup>に所領をもつ御家人を下向させ、守護に従って防備にあたるように命令したものである。これを受けたのは、阿多北方<sup>(b)</sup>の地頭であった二階堂氏であったが、女性であったため現地に代官の派遣を命じている。また、「領内の悪党を鎮むべし」とあることから、この時期の社会情勢<sup>(c)</sup>がわかる。また、文書に署名している2名のうち「相模守」は、執権北条時宗である。<sup>(d)</sup>

問 1 Ⅲ 説明文の  に当てはまる文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  6  。

- ① 倭寇の本拠地に打撃を与えるため朝鮮による攻撃がある
- ② ポルトガルが、キリスト教布教のため宣教師を派遣してくる
- ③ 高麗を服属させたモンゴルによる襲来が近づいている
- ④ イギリスが、アジアでのオランダの権益を奪おうとしている

問 2 Ⅲ 説明文の下線部分九州に所領をもつ御家人を下向させたことがわかる、Ⅱ 読みくだし文中の  A  B に当てはまるものの組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  7  。

- ① A—鎮西      B—薩摩国      ② A—鎮西      B—肥後国
- ③ A—六波羅      B—肥後国      ④ A—六波羅      B—薩摩国

問 3 Ⅲ 説明文の下線部分守護<sup>(b)</sup>について、それぞれの時代の守護を説明したア～ウを年代の古い順に並べたものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  8  。

- ア 分国法を制定するなど、領国内の支配権を確立し戦国大名となるものもあった。
- イ 謀反人や殺害人の逮捕、大番催促<sup>だいばん</sup>を内容とする大犯三カ条などを主な任務とした。
- ウ 荘園公領の年貢の半分を、兵糧米<sup>ひょうろう</sup>として徴発する半済令により所領を拡大した。
- ① イ→ア→ウ      ② イ→ウ→ア      ③ ウ→ア→イ      ④ ウ→イ→ア

問 4 III 説明文の下線部分<sup>(c)</sup>この時期の社会情勢に関する資料として最も適切なものを、次の

①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

① 阿<sup>あ</sup>河<sup>かわ</sup>荘<sup>しょう</sup>上<sup>かみ</sup>村<sup>むら</sup>百姓<sup>ひやくしやう</sup>ラツ<sup>ら</sup>シテ<sup>し</sup>言<sup>ごん</sup>上<sup>じやう</sup> 一 …メコトモヲオイコメ、ミ<sup>ミ</sup>ヲ<sup>ヲ</sup>キリ、ハナヲ  
ソキ、カミヲキリテ、アマニナシテ、ナワホタシヲウチテ、サエナマント候<sup>そうろ</sup>ウテ、…

② 臣<sup>ひん</sup>等<sup>とう</sup>伏<sup>ふく</sup>シテ方<sup>ほう</sup>今<sup>こん</sup>政<sup>せい</sup>権<sup>けん</sup>ノ帰<sup>かへ</sup>スル所<sup>ところ</sup>ヲ察<sup>さつ</sup>スルニ、上<sup>かみ</sup>帝<sup>てい</sup>室<sup>しつ</sup>ニ在<sup>あ</sup>ラス、下<sup>しも</sup>人<sup>にん</sup>民<sup>みん</sup>ニ在<sup>あ</sup>ラス、而<sup>しかう</sup>シ  
テ独<sup>ひと</sup>リ有<sup>あ</sup>司<sup>し</sup>ニ帰<sup>かへ</sup>ス。

③ 尾<sup>お</sup>張<sup>ちやう</sup>国<sup>こく</sup>郡<sup>ぐん</sup>司<sup>し</sup>百<sup>ひやく</sup>姓<sup>しやう</sup>等<sup>とう</sup>解<sup>げ</sup>シ申<sup>まを</sup>シ、官<sup>くわん</sup>裁<sup>さい</sup>を請<sup>こ</sup>ふの事<sup>こと</sup>…当<sup>たう</sup>国<sup>こく</sup>の守<sup>かみ</sup>藤<sup>ふじ</sup>原<sup>げん</sup>朝<sup>あそ</sup>臣<sup>しん</sup>元<sup>げん</sup>命<sup>めい</sup>、三<sup>さん</sup>箇<sup>こ</sup>年<sup>ねん</sup>の内<sup>うち</sup>に責<sup>せき</sup>  
め取<sup>と</sup>る非<sup>ひ</sup>法<sup>ぽう</sup>の官<sup>くわん</sup>物<sup>ぶつ</sup>、并<sup>あわ</sup>せて濫<sup>らん</sup>行<sup>ぎやう</sup>横<sup>ぎやう</sup>法<sup>ぽう</sup>三<sup>さん</sup>十<sup>じゆ</sup>一<sup>いつ</sup>箇<sup>こ</sup>条<sup>じやう</sup>の愁<sup>しゆ</sup>状<sup>じやう</sup>…

④ 正<sup>せい</sup>長<sup>ちやう</sup>元<sup>げん</sup>年<sup>ねん</sup>ヨリサキ者<sup>しや</sup>カン<sup>かん</sup>ヘ四<sup>し</sup>カン<sup>かん</sup>カウ<sup>かう</sup>ニヨキ<sup>い</sup>メアルヘカラス

問 5 III 説明文の下線部分<sup>(d)</sup>北<sup>きた</sup>条<sup>じやう</sup>時<sup>じ</sup>宗<sup>そう</sup>に関連して、この人物が活躍したころの仏教や寺院につい

て述べたものとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

① 仏教によって国家を守護しようとする思想にもとづいて東大寺が建立された。

② 飛鳥を中心に中国の南北朝文化の影響を受けた仏像がつくられた。

③ 鎌倉には円覚寺などの禅宗寺院が建立され、宋風の文化が導入された。

④ 最澄の弟子円仁と円珍が渡唐して、天台宗に本格的な密教を取り入れた。



3 次のⅠ～Ⅴの資料(意識してある)は年代の古い順に並んでいる。後にある各問いに答えよ。

Ⅰ 文武弓馬の道を、平素から一生懸命たんれんに鍛錬たんれんしなさい。  
諸国の城は、修理をする場合でも、必ず報告しなさい。まして新しく城を築くことは堅く禁止する。

Ⅱ 犬ばかりでなく、すべての生物に対し、人々は慈悲じひの心を大切にし、あわれみいつくしむことが大切である。

Ⅲ 大名は石高一万石につき米百石を上納すること。この代償として、の江戸ざい在府期間を半年免除する。

Ⅳ 聖堂学問所の取り締まりを厳重に命令され、門人らに以外の異学を堅く禁止し、林家りんけだけでなく、他の者と相談し、を勉強し、人材を養成するように心がけなければならない。

Ⅴ このたび今度、江戸・大坂周辺を取り締まるため、領地返上を命令された。その他の飛地とびちの領地でも、年貢収納率の高い場所もあるので、命令がありしだい返上しなさい。

問 1   に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① A—慶賀使 B—陽明学      ② A—慶賀使 B—朱子学  
③ A—参勤交代 B—陽明学      ④ A—参勤交代 B—朱子学

問 2 次のある人物に関する説明文を読み、その人物が活躍した時期として最も適切なものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

私は、朝廷との関係改善をはかり、閑院かんいんのみやけ宮家を創設しました。また、正徳小判などの良貨を発行したり、長崎での貿易を制限する海舶互市新例を出しました。その政治は正徳の治とよばれています。

- ① ⅠとⅡの間      ② ⅡとⅢの間      ③ ⅢとⅣの間      ④ ⅣとⅤの間

問 3 II の資料が出された時期の文学者について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 井原西鶴は、『好色一代男』などの好色物や武家物などで、人間の本能や欲望を描き出した。
- ② 二条良基が編集した『菟玖波集』が準勅撰とされると、連歌は和歌から独立した地位を得た。
- ③ 坪内逍遙は『小説神髓』で、文学を宗教や道徳から開放し、写実を重んじることを主張した。
- ④ 十返舎一九は、庶民の生活を生き生きと描いた滑稽本『東海道中膝栗毛』で人気を得た。

問 4 III の資料を出した将軍の政策として当てはまらないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 金銀貸借に関する争いは当事者間で解決させることとした。
- ② キリスト教関係以外の漢訳洋書の輸入を認めた。
- ③ 大名に対する末期養子の禁を緩和して牢人の増加を防いだ。
- ④ 評定所の門前に目安箱を設置して庶民の意見を聞いた。

問 5 次の表は、V の資料が出された年を中心として前後約 10 年間のできごとを年代の古い順に並べたものである。表中の  と  に入るできごとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

モリソン号事件がおこる
<input style="width: 60px; text-align: center;" type="text" value="ア"/>
薪水給与令が出される
V の資料が出される
オランダ国王が開国を勧告する
ビッドルが来航する
<input style="width: 60px; text-align: center;" type="text" value="イ"/>
日米和親条約が結ばれる

- ① アー蛮社の獄がおこる                      イーペリーが来航する
- ② アー蛮社の獄がおこる                      イーハリスが来日する
- ③ アー異国船打払令が出される              イーペリーが来航する
- ④ アー異国船打払令が出される              イーハリスが来日する

4 次のⅠ・Ⅱの絵と先生と生徒の会話について、それぞれの後にある各問いに答えよ。

Ⅰ



生徒：この絵は土地の測量をしているようですね。

先生：いつ頃の様子を描いたものか、どのような点からわかりますか。

生徒：はい、わかりました。頭髪がその時代を象徴していますね。

先生：よく気づきました。これは当時行われた **A** のようすを描いた絵です。測量ののちには地券が発行されました。

生徒：この政策は、 **B** に行われたものですね。

先生：はい、そうです。また、この政策が始まった年には、政府が民衆に示していた心得の一つであるキリスト教の禁止の高札こうさつが撤去され、<sup>(a)</sup>信仰もくにんは黙認されました。

問 1 **A** **B** に当てはまるものの組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は **16**。

- ① A—太閤検地 B—一地一作人の原則のもと、土地と農民を支配し年貢を確保するため
- ② A—太閤検地 B—課税の基準を収穫高から地価に変更し、安定した財源を確保するため
- ③ A—地租改正 B—一地一作人の原則のもと、土地と農民を支配し年貢を確保するため
- ④ A—地租改正 B—課税の基準を収穫高から地価に変更し、安定した財源を確保するため

問 2 下線部分政府が民衆に示していた心得として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 田畑永代売買の禁令    ② 五榜の掲示    ③ 五箇条の誓文    ④ 惣掟(村法)

B

II



先生：この絵には皇居の正殿の様子が描かれています。壇の最上段には軍服姿の明治天皇と憲法を受け取った  首相の姿があります。何の絵だかわかりますか。

生徒：はい、わかりました。大日本帝国憲法の発布式典の絵ですね。

先生：そうです。天皇が首相に憲法を手渡す様子から、  としての性格をよく示しています。

生徒：憲法発布までの道のりは長く、自由民権運動における民権派の活動がありました。民権派による独自の憲法草案も多<sup>(b)</sup>く作成されました。

先生：よく勉強しているね。そして、憲法発布の翌年、日本最初の衆議院議員総選挙が行われ議会が開かれました。

生徒：第一議<sup>(c)</sup>会から第六議会までを初期議会といいます。

問 3   に当てはまるものの組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- |          |        |          |            |
|----------|--------|----------|------------|
| ① C—伊藤博文 | D—欽定憲法 | ② C—伊藤博文 | D—民定(民約)憲法 |
| ③ C—黒田清隆 | D—欽定憲法 | ④ C—黒田清隆 | D—民定(民約)憲法 |

問 4 下線部分自由民権運動(b)に関する次のア～エのできごとを年代の古い順に並べ替えたもの

を、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

- ア 秩父事件がおこる
- イ 国会期成同盟が結成される
- ウ 大同団結運動がおこる
- エ 民撰議院設立の建白書が提出される

- ① イ → ア → エ → ウ
- ② イ → エ → ア → ウ
- ③ エ → ア → ウ → イ
- ④ エ → イ → ア → ウ

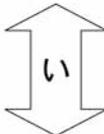
問 5 下線部分第一議会(c)について述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ

選べ。解答番号は 20。

- ① 自由党と進歩党が合同して憲政党を結成すると、わが国初めての政党内閣が誕生した。
- ② 政府は政党の意向により政策が左右されないという超然主義の立場で議会にのぞ臨んだ。
- ③ 立憲自由党や立憲改進黨などの民党が衆議院の過半数を占めていた。
- ④ 軍拡予算案を提出する政府に対し、民党は政費節減と民力休養をスローガンに反対した。

5 次はある人物の生涯を示した略年表と、その人物が特定の時期に述べた見解である。後にある各問いに答えよ。

〔略年表〕

1860年	尾張藩に生まれる。	
1881年	三菱に入社。この後、社の創業者である <b>A</b> の長女と結婚する。	
1887年	外務省に入省する。	
		
1906年	第1次西園寺内閣の外務大臣に就任する。……………甲	
		
1914年	外務大臣として下の〔見解〕を示す。	
		
1924年	内閣総理大臣となる。……………乙	
		
1926年	首相在任中に病気のため死去する。	

〔見解〕

日本は現在、イギリスとの同盟義務によって参戦しなければならないという立場ではない。条約の規定が日本の参戦を命令するような事態は未だ発生していない。<sup>いま</sup>

ただ、**B** 参戦するのが良策と思われる。あるいはこの際参戦せず、中立を守って国力の充実を図る事も策の一つということもできる。

問 1 A に当てはまるある人物として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 21。

- ① 前島密                      ② 渋沢栄一                      ③ 岩崎弥太郎                      ④ 新島襄

問 2 B に当てはまる最も適切な文を、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 22。

- ① この機会にドイツの根拠地を東洋から一掃して日本の地位を高める利益から  
 ② 幕府が調印した不平等条約の改正を円滑に進めるという視点から  
 ③ 派兵の際には双方が事前に相手方に通告するという取り決めにしたがって  
 ④ 「以後は国民政府を対等な交渉相手にしない」という内容の声明を出して

問 3 下線部分外務省のように1887年時点で設置されていた、特に警察事務などを統括した省庁の名称として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は 23。

- ① 内務省                      ② 財務省                      ③ 中務省                      ④ 法務省

問 4 甲の内閣の時期に関係あることがらとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 24。

- ① 第1回先進国首脳会議(サミット)が開催された。  
 ② 韓国皇帝が万国平和会議に密使を派遣した。  
 ③ 三井合名会社理事長の団琢磨が暗殺された。  
 ④ 無政府主義者の大杉栄が殺害された。

問 5 乙に関係の深い説明文とできごとの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 25。

**説明文**

- ア 憲政会総裁として、護憲三派内閣の首相となった。  
 イ 海軍や立憲政友会の支持を得て、行政整理に着手した。

**できごと**

- ウ 日ソ基本条約に調印し、両国の国交が樹立された。  
 エ 軍部大臣現役武官制を改め、大臣の資格を広げた。

- ① アーウ                      ② アーエ                      ③ イーウ                      ④ イーエ

問 6 次のことがらを略年表に当てはめるときに最も適切な時期を、下の①～④のうちから一つ  
選べ。解答番号は 。

平塚らいてうや市川房枝らが新婦人協会を結成した。

- ① あの時期      ② いの時期      ③ うの時期      ④ えの時期





問 2 花子さんは、この戦いについて歴史辞典で調べてみた。次の記述と比較してⅡの資料から考えられることについて、下のCとDに当てはまる組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

日本の主力空母4隻は、…(中略)…敵空母の急降下爆撃機の奇襲を受けて、ほぼ同時に3隻が被弾し、同日中には残りの1隻も被弾して全滅した。この海戦の結果により、戦争初期の日本軍の進攻作戦は阻止され、日米両海軍は攻守ところを変えた。

(吉川弘文館『国史大辞典』)

日本軍は、暗号解読等により米側に作戦を読まれ、空母4隻、重巡1隻、航空機285機を失った。米も空母1隻を失ったが、日本軍の損害は大きく、以後積極攻勢がとれなくなった。

(岩波書店『岩波日本史辞典』)

Ⅱの資料は  側に有利な情報を中心に作成されており、公正な立場から情報が  と判断できる。

- |          |            |
|----------|------------|
| ① C—アメリカ | D—伝えられている  |
| ② C—アメリカ | D—伝えられていない |
| ③ C—日本   | D—伝えられている  |
| ④ C—日本   | D—伝えられていない |

7 太郎君は、レポートを書くために、祖母に話を聞きながら調べたことを古いものから順に表にまとめた。後にある各問いに答えよ。

祖母の思い出話	日本や世界の様子
5人兄弟姉妹の末っ子として生まれた。家は小作人だったが、地主の持っていた土地を手に入れることができ、家族で喜んだ。	日本は連合国の占領下におかれ、GHQの指導のもとに民主化政策が行われた。
兄が中国から戻ってきた。農家なので食べるものには困らなかったが、お金はなかった。	<u>朝鮮戦争</u> が <sup>(a)</sup> おこり、GHQは政策を転換し、日本は独立を回復した。
「安保反対」と叫ぶたくさんの人々が、国会議事堂のまわりを取り囲んで、たいへんな騒ぎだった。	日本は在日米軍基地の設置を認めた日米相互協力及び安全保障条約(新安保条約)に調印した。
家族みんなで、テレビにかじりついてオリンピックを応援した。家庭に電化製品が置かれるようになり、生活も楽になり始めた。	高度経済成長により工業化が進んだが、経済成長を優先させる政策の影響によって <u>さまざまな問題</u> <sup>(b)</sup> がおこった。
トイレットペーパーを買おうとしてスーパーマーケットに行ったけれど、たくさんの人が押しかけていて、売り切れてなくなった。	<input type="text" value="A"/> の影響で、 <input type="text" value="B"/> がおこった。
急に土地の値段があがり、持っていた土地を売って欲しいと不動産屋が来た。土地の値段はしばらくすると下落した。	<sup>(c)</sup> <u>バブル経済</u> がおこり、崩壊した。

問 1   に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- |             |             |
|-------------|-------------|
| ① A—湾岸戦争    | B—第一次石油ショック |
| ② A—湾岸戦争    | B—昭和恐慌      |
| ③ A—第四次中東戦争 | B—第一次石油ショック |
| ④ A—第四次中東戦争 | B—昭和恐慌      |

問 2 下線部分朝鮮戦争が<sup>(a)</sup>おこり、GHQは政策を転換しに関連して述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 警察予備隊を設置する。
- ② 集会条例を制定する。
- ③ 変動相場制に移行する。
- ④ 治安警察法を制定する。

問 3 下線部分さまざまな問題が<sup>(b)</sup>おこったについて、高度経済成長期に表面化した問題を述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 電電公社、専売公社、国鉄の民営化問題がおこった。
- ② 水俣病や四日市ぜんそくなどの公害問題がおこった。
- ③ アメリカの水爆実験により日本の漁船が被爆する問題がおこった。
- ④ 地球温暖化やオゾン層破壊などの地球規模の問題がおこった。

問 4 下線部分バブル経済について<sup>(c)</sup>述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ① 株式や美術品などが高い値段で取引され、投機の対象になった。
- ② 絹織物業や酒造業などの分野で、マニュファクチュアが始まった。
- ③ 正貨(金)が大量に海外に流出し、企業の倒産があいついだ。
- ④ 敗戦後の物資の供給不足から、インフレーションがおこった。

8

次のⅠ・Ⅱの先生と生徒の会話を読み、それぞれ後にある各問いに答えよ。

Ⅰ



先生：これは東北の平泉に奥州藤原氏が建立した無量光院の復元模型だ。

生徒：京都の平等院鳳凰堂によく似ていますね。

先生：無量光院の建物は現在は失われているけれども、鎌倉幕府の歴史を記した『吾妻鏡』には、平等院を手本にして建造されたと記録されているよ。

生徒：平泉では発掘調査がすすんで、平安時代末期の都市の様子が明らかになってきたと聞いています。この復元模型は、発掘調査も参考に作られているんですね。

先生：そのとおりだ。ところで無量光院と同じような建築様式で建てられたのが、二階大堂ともいわれる<sup>だいちょうじゅいん</sup>大長寿院だ。それにならって源頼朝が鎌倉に建立したのが<sup>ようふく</sup>永福寺だよ。今は跡地だけだが、その場所には今も「二階堂」という地名が残っているね。

生徒：頼朝は平泉の建造物に強い感銘を受けたんですね。

問 1 先生と生徒の会話から読みとれることとして最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

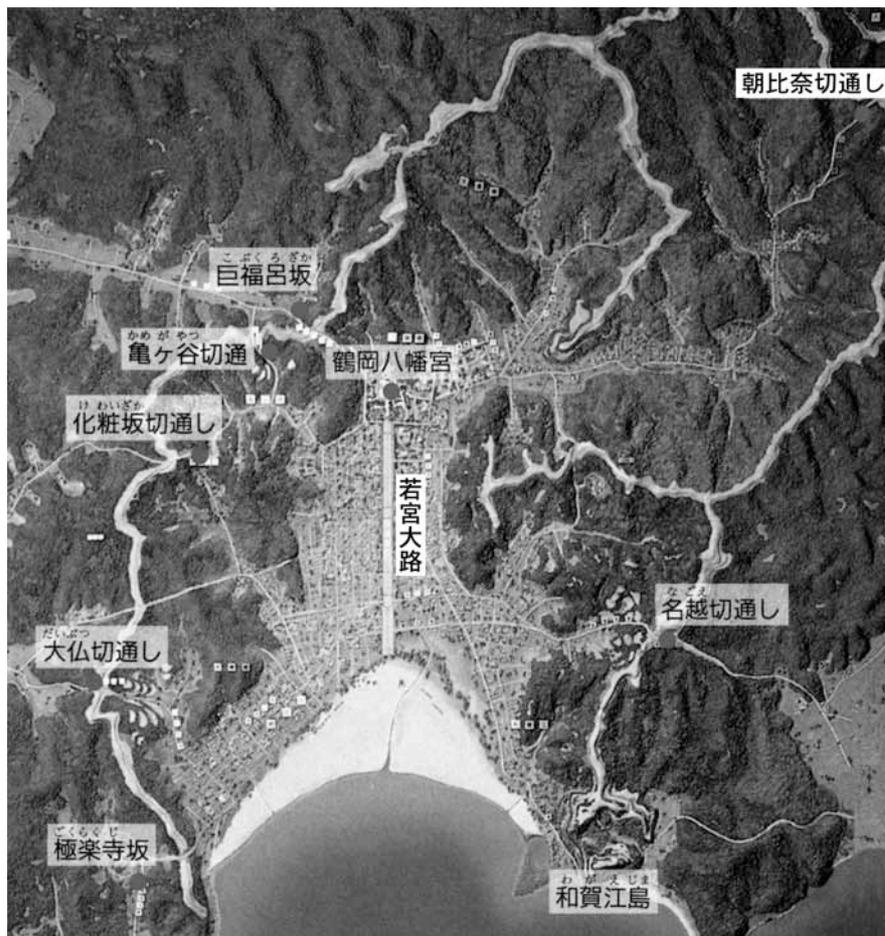
- ① 鎌倉の寺院建築は平泉の影響を受けている。
- ② 鎌倉の寺院建築は京都の影響を受けていない。
- ③ 平泉の寺院建築は鎌倉の影響を受けている。
- ④ 平泉の寺院建築は京都の影響を受けていない。

問 2 先生と生徒の会話から考えられることの組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

- ア 建築の歴史の研究には、遺跡は貴重な資料となる。
- イ 建築の歴史の研究には、文献資料は役に立たない。
- ウ 歴史の調査には、地名は貴重な資料となる。
- エ 歴史の調査には、博物館の見学は役に立たない。

- ① アとイ                      ② アとウ                      ③ イとウ                      ④ イとエ

II



先生：これは上空から見た鎌倉の町の模型だ。町の特徴で何か気がついたことはあるかな。

生徒：  ことです。僕は源氏の守護神でもあった鶴岡八幡宮に行ったことがあります。

先生：現在、鶴岡八幡宮は八幡神などを祀<sup>まつ</sup>っている神社だけれど、江戸時代までは鶴岡八幡宮寺と呼ばれていたんだよ。

生徒：寺院としての機能もあわせ持っていたということですね。

問 3  に当てはまらないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号は  。

- ① 一方が海に、その他は山に囲まれている
- ② 切通しと呼ばれる道が各方面に通じている
- ③ 鶴岡八幡宮からまっすぐに若宮大路が通っている
- ④ 町全体が条坊制に基づいて方形に区画されている

問 4 下線部分寺院としての機能もあわせ持っていたについて述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 36。

- ① 幕府は、寺院に本山・末寺の関係をつくらせて統制した。
- ② 廃仏毀釈はいぶつ きしゃくの打撃から立ち直るため、仏教の改革が進んだ。
- ③ 日本の神々への信仰と仏教が融合し、神仏習合がすすんだ。
- ④ 鎮護国家の思想のもと、朝廷は仏教を保護した。

B

9

次のⅠ・ⅡのYさんとZさんの会話を読み、それぞれ後にある各問いに答えよ。

Ⅰ



Yさん：これはベトナム中部のホイアンという都市にある来遠橋らいえんばしです。別名「日本橋」とい  
い、今から400年ほど前に日本人によって造られたといわれています。今でも街の  
郊外には当時の日本人の墓所が残っているそうです。

Zさん：来遠橋が造られた頃、多くの日本人が東南アジアの各地で活躍していましたね。

Yさん：ホイアンはこの頃(a)フェフォと呼ばれていました。この地域の支配者である阮氏げんは日  
本人の中から町長(b)を選ぶことを許し、日本人は自国の習慣にしたがって生活をして  
いたといいます。またキリスト教の信仰も許されていたそうです。オランダ人の記  
録によれば、1651年のフェフォの日本人の戸数は60軒余りと記されています。

問 1 下線部分多くの日本人が東南アジアの各地で活躍していましたに適する人物とその説明の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

<人 物>

ア 田中勝介

イ 山田長政

<説 明>

甲 京都の商人で、ノビスパンに渡り通商を求めた。

乙 駿河の出身で、アユタヤ朝に仕え、リゴール太守となった。

① アと甲

② アと乙

③ イと甲

④ イと乙

問 2 下線部分フェエフォについて述べた文として適切でないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は 。

① 日本人が武力で支配下においていた。

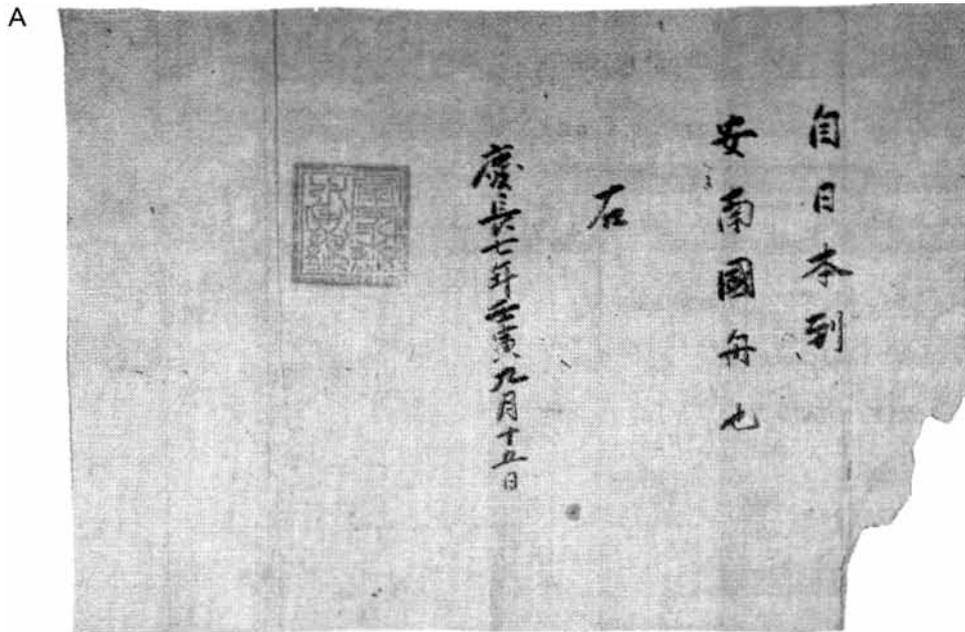
② 日本人の信仰の自由が認められていた。

③ 日本人の自治が認められていた。

④ 鎖国後も日本人が居住していた。

B

II



Zさん：私は二つの資料を見つけました。Aの資料には「日本より安南国に到る舟也」と記されています。安南はフェフォより北部の地域を指しています。左端に押されている朱印は「源家康<sup>ちゅうじょう ひろ</sup> 忠 恕を弘む」と読めます。Bの資料の2行目には「暹羅<sup>シヤム</sup>商船也」と記されています。暹羅は現在のタイのことで、左端の朱印はAと同じものです。

Yさん：二つの資料を発行した人物の名前は記されていませんが、 から知ることができます。そうするとAとBは  人物が発行したと考えられますね。

Zさん：AとBの資料が発行された年にはさまれた慶長8年に江戸幕府が開かれました。この二つの資料から  と考えられます。

問 3   に当てはまる組合せとして正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① ア—渡航先            イ—同じ
- ② ア—渡航先            イ—異なる
- ③ ア—朱 印            イ—同じ
- ④ ア—朱 印            イ—異なる

問 4  に当てはまらないものを、次の①～④のうちから一つ選べ。解答番号は  。

- ① 徳川家康は將軍就任前から海外渡航を許可していた
- ② 幕府は老中奉書によって海外貿易の許可を与えていた
- ③ 貿易船の渡航先は東南アジアの複数の港に及んでいた
- ④ 貿易船は朱印状を発給されて渡航していた

B